

# 2024年度 実需給期間の状況について

## (4月度 容量拠出金の取引状況とアセスメントの状況)

2024年8月30日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

1. はじめに
2. 容量拠出金の取引状況について
3. 容量確保契約に関するアセスメントの状況について

- 容量市場では、初回のメインオークションを2020年度に開催し、対象となる実需給年度を2024年度に初めて迎えたところとなる。
- 容量市場の2024年度の実需給期間にあたり、容量拋出金の取引対応を開始し（小売電気事業者、一般送配電事業者等）、また容量確保契約に関するアセスメントを開始した（発電事業者等）。
- 本日は、4月度対象の**容量拋出金の取引状況**および**容量確保契約に関するアセスメントの状況**について報告を行う。

## 2. 容量拠出金の取引状況について

### 4月度の請求や納入の状況

- 4月度の容量拠出金は、**6月に対象となる事業者へ通知**を行い、**7月に請求書を発行**した。
- 8/29時点において、**4月度の請求金額に対しほぼ100%納入**されている。
- 容量拠出金の取引については、特に昨年度から今年度にかけて実需給期間対応の説明会を重ねて実施しているほか、問合せ等のやり取りも交えながら対応を進めており、その際の様子からも容量市場の仕組み等について**小売電気事業者等が相当程度にご理解いただいている**こともうかがえた。
  - 容量市場とは、将来にわたる日本全体の供給力を効率的に確保するための仕組みであること
  - 小売り電気事業者等が納入した容量拠出金が供給力に対する価値(kW価値)に対する容量提供事業者等への支払に充てられていること
  - 前年度の夏季や冬季のピーク時kW実績と託送契約kW実績、当月の託送契約kW実績にもとづいて算定が行われること

#### <4月度の容量拠出金の状況（8/29時点）>

（金額は百万円単位：税込）

	請求	納入完了	納入待ち※
	金額	金額（率）	金額（率）
4月度	142,459	142,435（99.98%）	24（0.02%）

※納入待ちには対応中の金額を含む

## 2. 容量拠出金の取引状況について

### これまでの事業者向け説明会について

- **容量市場の制度の概要や実務**については、**制度導入前より事業者説明会を開始**してきたところ。
- 事業者には**初めて容量市場を担当される方**が常におられることも想定し、継続的に容量市場の制度概要や実務説明会も開催している。（例えば2023年度の容量拠出金説明会には、のべ1,300名以上の方が参加）
- また、容量市場の仕組みは、小売電気事業者や発電事業者、一般送配電事業者、アグリゲーター等が密接につながっていることもあり、**幅広い観点で制度の理解を深めていただく主旨**で、全国各地の経済産業局と連携した説明会では**様々な事業者が一堂に会した対面形式**の開催も行っている。

(参考例) <容量拠出金関連の2023年度、2024年度上期の説明会等のスケジュール>

項目	時期	主な内容や予定
容量拠出金説明会（第1回目） （2023年度）	2023年6月	・容量拠出金の概要/算定方法、概要 ・容量拠出金の取引の性質や税務処理
容量拠出金 実務説明会	2023年8月	・容量拠出金に係る帳票確認方法
容量拠出金説明会（第2回目）	2023年9月	・第1回の内容と、最新情報の更新
全国の経産局と連携した対面開催	2023年11～12月	・【対面実施】制度概要と、容量拠出金
容量拠出金説明会（第3回目）	2023年12月	・仮請求額通知書の発行内容を説明
容量拠出金 仮請求額 通知書（年間総額）の発行	2023年12月	・実需給2024年度の容量拠出金
容量拠出金説明会（第4回目）	2024年3月	・インボイス制度に係る対応の再周知、入金口座情報、託送契約電力kWの扱い、事業者登録内容変更時の対応、など
容量拠出金説明会 （2024年度）	2024年4月 2024年6月	・容量拠出金の概要/算定方法/実務対応、取引の性質や税務処理、最新情報の更新
全国の経産局と連携した対面開催	2024年4～5月	・【対面開催】制度概要と、容量拠出金、実需給期間のリクワイアメント等の説明



## 2. 容量拠出金の取引状況について (参考) 事業者向け説明会資料より

- 事業者向けの容量拠出金説明会では、実務的な内容だけでなく、制度の主旨を含めて理解しやすいように説明を行っている。

### 2. 容量市場の概要 容量市場導入の背景および概要

#### 【容量市場導入の背景】

- 以下の目的を効率的に達成するために、容量市場を導入します。
  - ▶ 電源投資が適切なタイミングで行われ、予め必要な供給力を確実に確保すること
  - ▶ 卸電力市場価格の安定化を実現することで、電気事業者の安定した事業運営を可能とするとともに、電気料金の安定化により需要家にもメリットをもたらすこと

#### 容量市場の概要

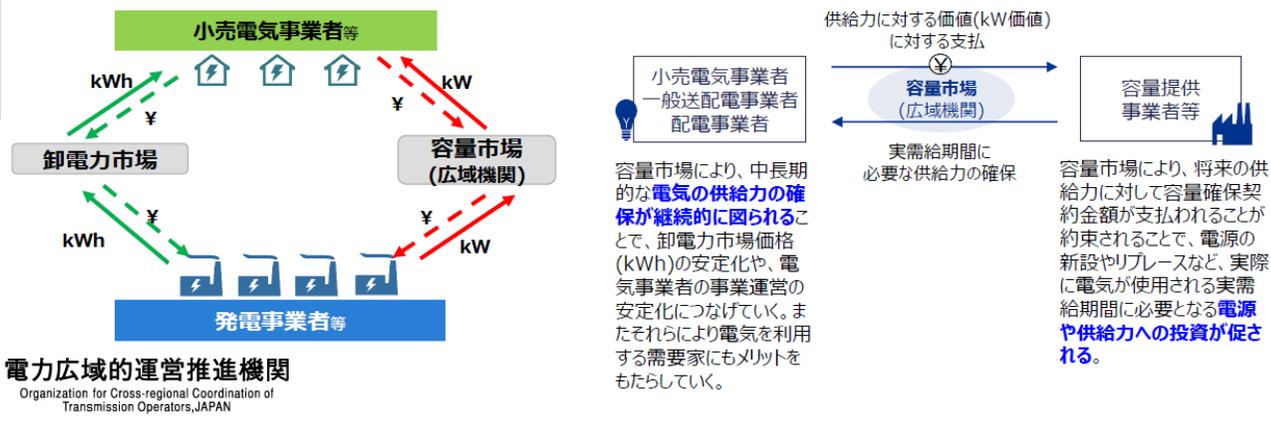
容量市場では、電力量(kWh)ではなく、**将来に必要となる供給力(kW)**が取引されます。

容量市場とは、**将来にわたる日本全体の供給力を効率的に確保するための仕組みで、発電所等の供給力を金銭価値化し、多様な発電事業者等に市場へ参加いただくことにより供給力が確保されています。**

#### 容量拠出金説明会

2024年6月  
電力広域的運営推進機関

説明会資料



<対象実需給年度：2024年度>

容量拠出金説明会資料より (2024年6月開催)

[https://www.occto.or.jp/market-board/market/youyou\\_setsumeikai.html](https://www.occto.or.jp/market-board/market/youyou_setsumeikai.html)

# 2. 容量拠出金の取引状況について (参考) 本検討会資料より

- 本検討会においても、容量拠出金の仮算定通知の取り組み（昨年度12月発行）や、通知や請求の開始、事業者向けの説明会の開催状況など、2024年度実需給に向けた準備状況について、繰り返し説明を行ってきた。

## 第51回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

### 2. 容量拠出金の仮請求額の通知

3

#### ①仮請求額通知書の発行

- **実需給期間に向けた事前の情報提供の試み**として、12月に容量拠出金の「仮請求額通知書（年間総額）」の通知を行うことを予定している。
- 具体的には、**事業者毎に2023年度の夏季kW実績のみで疑似的な仮算定**※を実施し、2024年度の容量拠出金の概算の参考値として情報を提供する。
- 通知は、本機関に登録している全事業者が用いている会員情報管理システムを通じて行われる。

※当該仮請求額通知書の容量拠出金の概算の参考値は、2023年度の夏季（7-9月）ピーク時の電力kWを基礎として算定するため、2023年度の冬季（12-2月）ピーク時の電力kWおよび2024年度の各月のシエラ変動を考慮する前の概算金額となります。詳細は後述。

内容	通知時期
<b>仮請求額通知書発行 (年間総額)</b>	<b>2023年12月</b>
請求額通知書発行 (月次：2024年4月分)	2024年6月
請求書発行 (月次：2024年4月分)	2024年7月
請求額通知書発行 (月次：2024年5月分)	2024年7月
請求書発行 (月次：2024年5月分)	2024年8月
⋮	⋮

← 今回、参考値として通知を実施

→ 実際の請求額を月次で通知

## 第54回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

### (参考) 容量拠出金の仮請求額の通知 (2/2)

9

- 2023年12月に行った仮請求額通知書の**送付対象の事業者は594者**であった。
- 仮請求額通知書の発信にあわせて、専用窓口の電話やメールアドレスを設けて**通知の開封方法等**を対応するとともに、今回の通知の発信後に、**未開封状況の事業者には架電による確認**も行った。

### 2. 容量拠出金の仮請求額の通知

5

#### ③仮請求額通知後の対応および事業者の通知書確認状況

- 「容量拠出金 仮請求額通知書（年間総額）」の通知後、開封状況を確認させていただき、**通知書が未開封状況の事業者に対して、架電によるフォロー**を実施。
- 今回、実需給期間に向けて、**専用窓口の電話・メールアドレスを開設**し、仮請求額通知書に関する事業者からの問い合わせに対応。
- 1月14日時点で、**対象594事業者中564事業者（約95%）に通知書を確認**いただいている。
- 引き続き、通知書が未開封状況の事業者に対して、**架電によるフォローを継続**していく。



確認済	564者
未確認	30者※
合計	594者

※30者の内、仮請求総額≒0[円]の事業者は17者

電話	53者66件
メール	39者49件

本機関HP、通知書にて問い合わせ窓口の電話番号・メールアドレスを周知

第52回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

## 2. 容量拠出金の取引状況について 2024年度の請求交付業務のスケジュール

- 2024年度の容量拠出金の取引対応については、引き続き毎月のスケジュールに沿って進めていく。
- また、2024年度を対象とする年次精算については2025年12月に予定している。

### 容量拠出金

<容量拠出金：小売電気事業者等への請求書発行>



年次精算は、  
・経済的ペナルティ  
・容量拠出金の回収額により  
再算定が生じた場合  
等の精算（追加請求・還元）

<容量確保契約金額：容量提供事業者への支払>



実需給期間前

2024年度  
現在

2025年度

### 3. 容量確保契約に関するアセスメントの状況について

#### 4 月度アセスメント状況

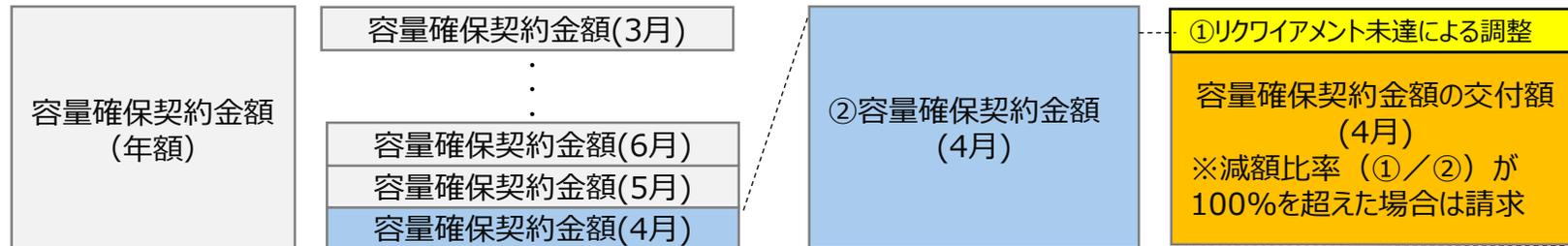
- 4 月度アセスメントにおいては、広域予備率低下に伴う供給力提供の周知対象となったコマを対象として、**市場応札リクワイアメント未達**による容量確保契約金額（月額）の減額の状況を確認した。（低予備率アセスメント対象となった累計コマ数は、東京：20コマ、中部：18コマ、九州：2コマ）
- 容量確保契約金額に対する減額は、**約95%の電源は「減額なし」**であり、**約97%の電源が「減額比率10%未満」**であった。これらを踏まえると、多くの発電事業者においては容量確保契約に基づくリクワイアメントに対応ができた状況がうかがえた。
- なお、割合としては小さかったものの、「減額比率50%以上」の電源もあり、発電事業者からの申し出などの内容もお聞きしているところ。 ※本日は速報的に数値状況をご報告する

容量確保金契約金額の減額比率※1		相対度数※2 (電源数の割合)	累積相対度数
区分	0%（リクワイアメント未達による減額なし）	95.3%	95.3%
	0%より大きく10%未満	2.1%	97.4%
	10%以上大きく50%未満	1.6%	99.0%
	50%以上	1.0%	100.0%

約97%の電源が  
減額10%未満

※1 リクワイアメント未達による調整額／容量確保契約金額（月額）

※2 異議申立の審査結果等により変更となる可能性あり



### 3. 容量確保契約に関するアセスメントの状況について (参考) 容量市場のリクワイアメントの一覧

■ 容量市場のリクワイアメントについては、**制度概要説明会**や**実務説明会**、**業務マニュアル**において解説を行っている。事業者向け資料のアップデートも行いながら**サポート情報を継続的に発信**していく。

容量市場メイン  
オークション制度  
説明会資料より

第5章 契約の履行 70

容量市場概要 制度概要 参加登録 マイページ 契約の履行 容量拠出金 取引・税務 その他

■ 容量を提供する電源区分ごとに定められるリクワイアメントを達成し、容量確保契約で定められた供給力を提供してください。  
■ 電源区分、実需給期間の開始前後や需給状況によって達成しなければならないリクワイアメントが異なります。  
■ リクワイアメント毎にアセスメントおよびリクワイアメント未達成時のペナルティが存在します。

電源区分	リクワイアメント	実需給前	実需給中	
			平常時	低予備率アセスメント対象コマ※1
安定電源	① 計画停止調整	・容量停止計画の調整に応じること	✓	
	② 余力活用に関する契約の締結	・調整機能「有」登録した電源のみ、一般送配電事業者と余力活用に関する契約を締結すること	✓	
	③ 計画停止	・維持・運営等のために必要な一定の期間を超えて、電源の停止および出力低下しないこと		✓
	④ 市場応札	・発電余力を卸電力取引市場等に応札すること		✓
	⑤ 供給指示への対応	・一般送配電事業者からの電気の供給指示があった場合、適切に対応すること		✓
	⑥ 稼働抑制(非効率石炭火力のみ)	・実需給期間中における年間設備利用率が50%を超えていないこと		✓
変動電源(単独)	⑦ 計画停止調整	・容量停止計画の調整に応じること	✓	
	⑧ 計画停止	・維持・運営等のために必要な一定の期間を超えて、電源の停止および出力低下しないこと		✓
変動電源(アグリゲート)	⑨ 計画停止	・維持・運営等のために必要な一定の期間を超えて、電源の停止および出力低下しないこと		✓
発動指令電源	⑩ 実効性テスト	・実効性テストにおいて容量確保契約容量以上の供給力を提供すること	✓	
	⑪ 発動指令への対応	・一般送配電事業者からの発動指令があった場合、適切に対応すること		✓※

OCCTO Organization for Cross-regional Coordination of Transmission Operators, JAPAN

※発動指令時

※1：前日以降の需給バランス評価によって広域予備率低下に伴う供給力提供の周知対象となったコマ

4月度アセスメントにおいて、容量確保契約金額の減額理由となったリクワイアメント項目

### 3. 容量確保契約に関するアセスメントの状況について (参考) 実需給2024年度に向けた提供資料

■ 概要やポイントは説明会資料でお伝えし、実務的な詳細についてはマニュアルで説明している。

主な対象	対象電源、事業者	資料区分	資料名 ※資料名は略称	参照先URL
容量提供事業者	安定電源	業務マニュアル	実需給期間中 リクワイアメント対応(安定電源)編	<a href="https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/2024_jitsujukyu_kanren.html">https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/2024_jitsujukyu_kanren.html</a>
	変動電源 (単独)		実需給期間中 リクワイアメント対応(変動電源(単独))編	
	変動電源 (アグリゲート)		実需給期間中 リクワイアメント対応(変動電源(アグリゲート))編	
	発動指令電源		実需給期間中 リクワイアメント対応(発動指令電源)編	
	共通		実需給期間中 ペナルティ・容量確保契約金額対応編	
	共通	説明会資料	実務説明会資料(リクワイアメント対応)	<a href="https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou_setsumeikai.html">https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou_setsumeikai.html</a>
	共通	説明会資料	実務説明会資料(ペナルティ・容量確保契約金額対応)	
共通	容量市場システムマニュアル	容量市場システムマニュアル(実需給期間向け機能)	<a href="https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html">https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html</a>	
小売電気事業者等	一般送配電事業者 配電事業者 小売電気事業者	業務マニュアル	容量拠出金対応編	<a href="https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/2024_jitsujukyu_kanren.html">https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/2024_jitsujukyu_kanren.html</a>
	共通	説明会資料	容量拠出金説明会資料	<a href="https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou_setsumeikai.html">https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou_setsumeikai.html</a>
	共通	会員情報管理システム取扱マニュアル	会員向け 容量市場関連編	<a href="https://www.occto.or.jp/kaiin/kaiinjoho.html">https://www.occto.or.jp/kaiin/kaiinjoho.html</a>

リクワイアメントやアセスメント等の事業者向け資料

- 本日は、4月度の容量拠出金の納入状況や、リクワイアメントの達成状況の報告を行ったが、4月度の事業者との対応状況からは、事業者のみなさまには**容量市場の仕組みや対応内容等をご理解いただいている状況**がうかがえる。
- また、確認や対応が継続して行われていくことや、5月度以降の対応も開始しており、これからも**月次の実務対応を積み重ねていきながら2024年度の年間を通じた市場運営**を進めていく。
- また、**事業者向けの提供資料もよりわかりやすくアップデート**を継続していき、説明会や資料提供等を通じてしっかりとお伝えしていくなかで、**事業者のみなさまの声もお聞きしながら市場運営を進めていく**。